

「企業・NPO・大学・市民のためのパートナーシップミーティング in 茅ヶ崎・寒川」実施結果

- 1 日時 令和4年3月4日（金） 14時～16時50分
- 2 場所 オンライン開催（Zoom）
- 3 参加者数 45名（企業7名 NPO等28名 大学4名 行政等6名）
（茅ヶ崎・寒川を中心に、横浜、横須賀、鎌倉等、県内各地域から参加）

4 概要

(1) 基調講演（早稲田大学教授 卯月盛夫氏）

- ・「子ども・若者の主体的なまちづくり活動～ミュンヘンと高知の事例～」をテーマに、卯月氏が手掛けた「こどもファンド」について、ミュンヘンや高知の事例を交えてお話しいただきました。

(2) パネルディスカッション（卯月氏、こうちこどもファンドこどもファンドアドバイザー 畠中洋行氏、宮城県名取市市民協働課 針生真美氏、NPOサポートちがさき代表理事 益永律子氏）

- ・卯月氏が手掛けた「こうちこどもファンド」のこどもファンドアドバイザーの畠中氏と「なとりこどもファンド」の担当者針生氏にご登壇いただき、それぞれのこどもファンドについて事例紹介していただきました。さらに、それぞれの事例について、卯月氏からポイントを説明していただき、畠中氏、針生氏とトークセッションをしました。また、益永氏からの深掘り質問に対し、畠中氏、針生氏にご回答いただきました。

(3) グループセッション

- ・Zoomのブレイクアウトルーム機能を活用して1グループ4～6人×6グループに分かれ、グループファシリテーターが進行役となり、「普段、どのような活動・事業をしていて、新たに協働したいことはどんなことか」、「どのような相手と協働したいか」をテーマにグループディスカッションしました。
- ・グループのメンバーを入れ替えて24分×2回実施し、今後の協働・連携に取り組むきっかけ、出会いの場、交流の場となりました。
- ・グループディスカッション終了後、各グループで出た話題について、グループファシリテーターに発表していただき、全体で共有しました。

(4) 交流タイム

- ・登壇された卯月氏、畠中氏、針生氏から、参加者からの質問に答えていただき、また説明の補足をしていただきました。

